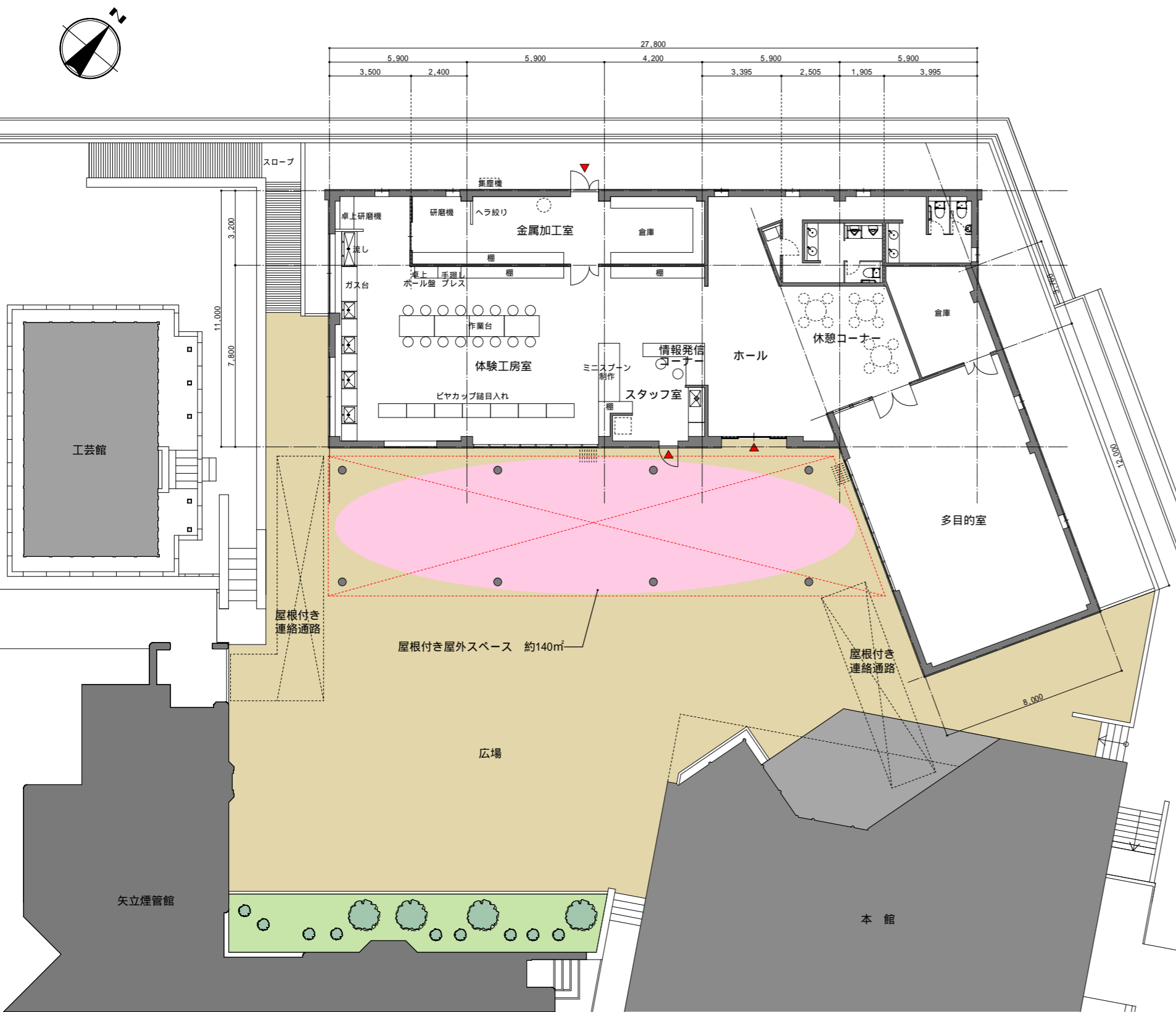


体験工房館・広場 平面図

体験工房館 : 387.25 m²



体験工房室

観光者や家族連れ、学校団体などの幅広い層の利用や、ワークショップイベントを想定した様々な場面に活用可能な計画とします。広場側は開口部大きく計画し外部から様子が見えるようにすることで、来館者に気軽に利用できる施設を計画します。また、平屋建てとし、建具を全開放できる折れ戸タイプを採用することで、イベント時には広場と一体的な利用が可能な計画とします。

多目的室

体験工房室と同様で、建具を全開放できる折れ戸タイプを採用することで、会議やイベントスペースとして貸出もできる部屋として計画します。広場と一体的な利用も可能な計画とします。

休憩コーナー

見学や製作体験のあい間に休むことのできるスペースを設置します。亀倉雄策氏、横山操氏の紹介パネルを展示します。

スタッフ室

ホールや体験工房室を見通すことのできる位置にカウンター形式で設置し、利用者が気軽に立ち寄れるようにします。情報発信コーナーを設け、市の観光情報関連のチラシ置場を設置します。広場から直接出入りできるミニキッチンを設置します。

広場

屋根を設置し、体験工房館の前面に雨天時でも利用できる屋外スペースを設けることで、体験工房館と一体的に利用できる屋外空間を形成します。床はイベント等の利用を考えた計画とします。



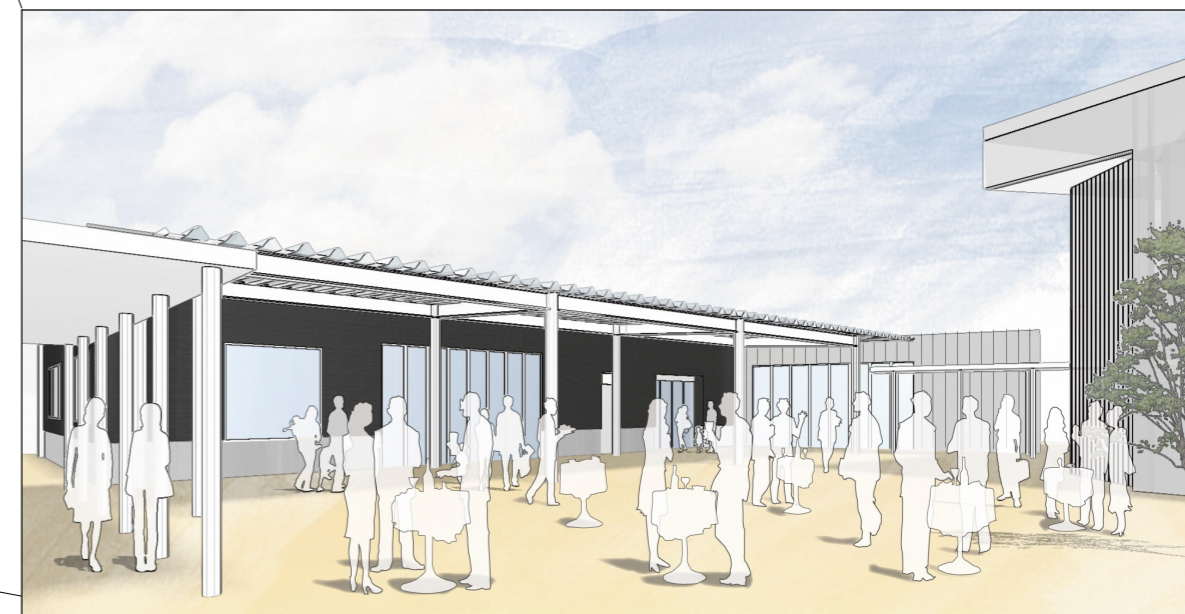
体験工房室のイメージ



屋根付き連絡通路のイメージ



広場床のイメージ



体験工房館・広場のイメージ